

項目		梅	竹	松
		薬剤による処理A	薬剤による処理B	RE-BORN
主な作業内容		薬剤噴霧と拭き上げによる消毒	薬剤噴霧と拭き上げによる消毒	オゾン、薬剤、善玉菌をハイブリッドした消毒
薬剤	使用する薬剤	アルコール、次亜塩素酸水、次亜塩素ナトリウム、両性界面活性剤	加速化過酸化水素水+アルコール、亜塩素酸水+アルコール	加速化過酸化水素水（オキシライドプロ）
機材	使用する機材	無し	無し	高性能オゾン生成機（Tiger,Panther-J）
処理	床（フローリングやビータイル等の表面がツルツルしている場合）	薬剤噴霧+ふき取り	薬剤噴霧+ふき取り	薬剤噴霧+ふき取り
	床（絨毯、カーペット）	薬剤噴霧	薬剤噴霧	薬剤噴霧
	テーブル、イス、ドアノブ、スイッチ類等の付着面	薬剤による拭き上げ	薬剤による拭き上げ	薬剤による拭き上げ
	空間	処理できない	処理できない	オゾン燻蒸（管理数値：CT値60）
工程表	第一工程	テーブル、イス、ドアノブ、スイッチ類を薬剤で拭き上げ	テーブル、イス、ドアノブ、スイッチ類を薬剤で拭き上げ	空間全体をオゾン燻蒸（管理数値：CT値60）
	第二工程	床を薬剤噴霧+ふき取りもしくは薬剤噴霧	床を薬剤噴霧+ふき取りもしくは薬剤噴霧	テーブル、イス、ドアノブ、スイッチ類を薬剤で拭き上げ
	第三工程			床を薬剤噴霧+ふき取りもしくは薬剤噴霧
	第四工程			善玉菌を噴霧（空間フローラ形成）
メリット		低コスト	表面の腐食を軽減させる効果がある。	ヒューマンエラー（モレ、ムラ）をカバーする。
			空間全体を処理する。	
			消毒によって乱れた空間フローラを整えることで、良い環境を持続させる。	
			消毒作業者の感染リスクをヘッジできる。	
デメリット		薬剤の保存管理をしっかりとしないと効果が著しく減少する。	ヒューマンエラー（ムラ、モレ）	高コスト
		薬剤の濃度管理をしないと効果が薄くなる。	付着面のみ	
		引火のリスクがある	効果の持続	
		ヒューマンエラー（ムラ、モレ）	消毒作業者の感染リスク	
		表面の腐食のリスク大（ドアノブ、テーブル、イス等）		
		付着面のみ		
		効果の持続		
消毒作業者の感染リスク				
相場価格（概略）		¥500~1,500/m ²	¥1,500~¥2,000/m ²	¥4,000~¥6,000/m ²